



岡田建設株式会社は限りない未来を見つめて 住み続けられる街づくりに尽力します

「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」を略した言葉です。2030年の世界をよりよいものにすることを目的としたプロジェクトで、誰一人取り残すことなく幸せに暮らせる世界をつくるために、世界各国の人たちが取り組んでいます。

岡田建設としては、SDGsと弊社の事業性がどのように関連しどこの部分を会社として発信していくのか、社内会議を行っています。私たちの日頃の業務の中には、SDGsに紐づいてくるものも多くあるかと思います。現在、会社として取り組んでいるものの中にも、他社と比較し進んでいる取り組みがいくつもあることを再認識するきっかけにもなっています。

01 豊川のリーディング企業として 土木・建築・住宅、 3つの要素で街づくり貢献



Action 1

市内の**インフラ整備**にかかわる**公共工事**を積極的に受注します。

Action 2

災害協定や**パートナーシップ協定**を結び、有事に備えます。

Action 3

家族を想う分譲住宅事業を通して、**安心安全で快適な暮らし**を提供していきます。



02 事業を通じて社員を 採用・育成し、 主体的に課題に取り組みます



Action 1

性別や国籍、
学生時代の選考に関わらず、
多様な人材の積極採用を行っています。



Action 2

地域の学校と協力し、
学生の社会勉強や進路の参考に
現場見学や**インターンシップ**の受け入れをします。



Action 3

新入社員や若手社員だけでなく
全社員が継続して成長していける教育制度を設計します。



Action 4

従業員の働き方改革を推進するため、
DXの導入をすすめます。



Action 5

福利厚生の**充実**に努め、
適度な運動を推進し
ワークライフバランスを整えます。

